公立松任石川中央病院
第27号
２０２６年１０月発行

# 連携だより

## ぬくもりとおもいやりの医療・介護を

### 地域の循環器医療の砦として

白山南加賀ハートセンター長
大谷　啓輔



皆様には日頃から大変お世話になっており、誠に感謝いたします。
白山南加賀ハートセンター長の大谷啓輔です。
当院の循環器内科は、久保田先生、織田先生が中心となり、北陸ではいち早く心臓カテーテル治療を開始し、24時間365日、“患者さんのため”の“断らない医療”を実践し続け、現在もこれまでの伝統を継承しています。令和６年４月には、より広域な地域の循環器医療に貢献すべく、ハートセンターが設立され、現在は比較的若いチーム（大谷、北野、山口、牧田、松本）で昼夜問わずに精進しています。

冠動脈疾患においては、最新のフォトンカウティングCT、FFR-CTの導入によって、外来でより質の高い診断が可能になっています。また心臓カテーテル治療については、特殊カテーテル（詳細は、YouTubeの『白山市・クスリのアオキ医療と健康チャンネル』のQRコードから）を用いて、高度石灰化病変など複雑な冠動脈疾患の患者さんへの治療を積極的に行っています。

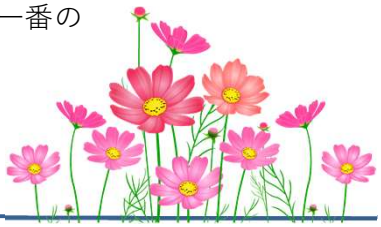
白山市・クスリのアオキ
医療と健康チャンネル

長年の積み重ねの甲斐あって、2022年以降は、北陸エリアにおいて、心臓カテーテル治療数でトップを維持しており、特に2025年には、北陸では初となる年間PCI件数600を達成しました。これはひとえに地域の皆様が、早期に循環器疾患を疑い当院に紹介いただいていることが一番の要因となっていますので、本当に感謝しています。




昨今、心疾患の終末像である心不全、特に地域の高齢心不全患者が問題となっており、地域全体で包括的に診ることが重要となっています。当院では、心臓リハビリテーションの充実、心不全緩和ケアチーム、心不全再入院予防チームの立ち上げを行い、多職種連携、地域医療連携の強化を行いました。地域の心不全患者さんを、地域の皆様とともに診ていくことが重要と思いますので、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

最後に私事ですが、１月で50歳の節目を迎えました。まだまだプレイヤーとして頑張っていくつもりですが、最近では、後輩の先生が上達し、頼もしくなる様子を見守ることに一番の幸せを感じています。自分が受け継いだ松任循環器のマインドを多くの後輩に感じてもらえることが何よりです。
まだまだ若い循環器チームですが、皆様には温かく見守っていただき、これまで通りのご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



発行：公立松任石川中央病院
**地域支援部 医療連携課**
〒924-8588　石川県白山市倉光三丁目8番地
TEL　：076-275-2222（代）
FAX　：076-274-5980（直）
E-mail：m-renkei@mattohp.jp

公立松任石川中央病院ホームページ

# 産婦人科の診療状況について

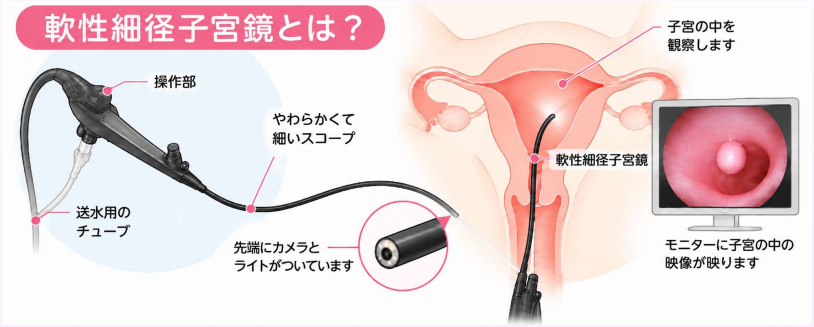
2026年５月より公立松任石川中央病院産婦人科に赴任いたしました山口彩華と申します。今後、先生方と連携を深めながら、地域医療に貢献できるよう努めてまいります。何卒よろしくお願いいたします。

## 常勤女性医師2名を配置　～ 安心して受診いただける診療体制・環境づくり ～

当科は現在、常勤医師３名体制で診療を行っており、そのうち２名が女性医師です。妊娠・出産に関する診療はもちろん、月経異常、更年期症状、子宮・卵巣疾患、骨盤臓器脱、婦人科悪性腫瘍など、思春期から老年期まで幅広い年代の女性の診療に対応しています。産婦人科受診に際しては、症状や診察内容によって女性医師を希望される患者さんも少なくありません。当科では女性医師２名を含む診療体制を整えることで、患者さんがより相談しやすく、安心して受診いただける環境づくりにも努めています。一方で、医師それぞれの専門性を生かしながら、症例について科内で情報共有し、チームとして診療方針を検討することを大切にしています。



## 軟性細径子宮鏡を導入　～ 診療設備を充実、患者さんの負担軽減へ ～




このたび当科では軟性細径子宮鏡を導入し、外来での子宮鏡検査を開始しました。不正性器出血、子宮内膜ポリープ、粘膜下子宮筋腫など、子宮内腔病変が疑われる症例について、外来で子宮内腔を直接観察し、より詳細な評価が可能となっています。当院では導入したばかりですが、前任施設において外来子宮鏡診療の経験を積み、オフィス子宮鏡手術認定医を取得しています。これまでの経験を生かし、まずは外来子宮鏡検査の診療体制を整備するとともに、今後は症例を選択しながら、子宮鏡手術についても順次導入を検討していきたいと思います。子宮内膜ポリープや小型の粘膜下子宮筋腫など、従来は入院や手術室での処置が必要となることもあった病変について、今後は患者さんの身体的・時間的負担をできるだけ軽減した診療を提供できるよう、体制整備を進めてまいります。

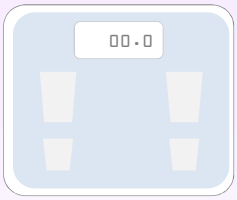
## お気軽にご相談ください　～ 地域全体で患者さんを支える診療体制を ～

また当科では、「地域の先生方から気軽に相談していただける産婦人科」を目指しています。「精査が必要か判断に迷う」「手術適応について相談したい」「妊娠中の管理について意見を聞きたい」といった段階でも、どうぞお気軽にご紹介、ご相談ください。精査や治療終了後には、紹介元の先生方への逆紹介を積極的に行い、地域全体で患者さんを支える診療体制を大切にしています。

今後も地域の先生方との連携を一層深め、女性がライフステージを通じて安心して医療を受けられるよう、精進してまいります。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

# 肥満症外来のご案内

当院では専門チームによる保険診療での「肥満外来」を開設しています。



**肥満症外来では…**

- 初期評価を行い、一人ひとりに合わせた治療計画を立案します
- 必要に応じて、ウゴービ・ゼップバウンドによる薬物療法を行います
- 管理栄養士による栄養指導と、肥満による健康障害の治療を行います
- 治療開始後も継続してフォローし、状態安定後はかかりつけ医へ逆紹介を行います

**対象となる方**

以下のいずれかに該当し、減量治療が必要と医師に判断された方

- BMIが35kg/㎡以上（高度肥満）で、高血圧・脂質異常症・２型糖尿病のいずれかに対し薬物治療を要する方
- BMIが27kg/㎡以上35kg/㎡未満で、肥満に関連する下記健康障害を２つ以上合併する方
  - ● 耐糖能異常　● 脂質異常症　● 高血圧　● 高尿酸血症・痛風　● 冠動脈疾患
  - ● 脳梗塞　● 非アルコール性脂肪性肝疾患　● 月経異常・女性不妊
  - ● 閉塞性睡眠時無呼吸症候群　● 運動器疾患　● 肥満関連腎臓病　等
- ※ 単なる美容目的や軽度の肥満（BMIが25kg/㎡程度）のみでは保険対象外です

**外来日**　月曜～金曜　９時（糖尿病内分泌内科の医師が担当します）

**お問い合わせ**　医療連携課　（TEL：076-274-5978　FAX：076-274-5980）

# オープン登録医のご紹介

## だいもん内科・腎透析クリニック

内科、腎臓内科

**医師名：大門 正一郎**

野々市市押野一丁目400番地

TEL(076)294-0066

| 診療時間 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 9：30 ～ 12：00 まで | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 午後 | 2：30 ～ 5：00 まで | ○ | ー | ○ | ー | ○ | ー |

休診日時：火・木・土曜午後、日曜祝日

※ 一般外来　月・水・金の受付終了時間は午後8時までです。





2004年12月に、野々市市押野に開業しました。一般内科、慢性腎臓病、腎移植、血液透析の診療をしています。近年は、慢性腎臓病に有効な薬が出現し、早期発見治療により従来よりも慢性腎臓病の進行を遅くすることが可能となってきました。慢性腎臓病のすべてに治療が必要とはいえませんが、当院でも過剰診療にならないように注意しながら診療しています。他疾患同様、末期腎不全患者も高齢化しており、週3回の自力での透析通院が困難な患者が増えています。当院では、以前透析通院に片道5000円のタクシー料金を払っていた患者がいたことから、2008年から自力での透析通院困難な患者を対象に無料送迎をしています。



松任石川中央病院の先生方には、腎臓内科、循環器内科を中心にお世話になっています。今後もお世話になると思います。よろしくお願いいたします。

だいもん内科・腎透析クリニックホームページ